

作成 2011年4月01日
改訂 2024年3月29日

安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

製品の名称 : スーパークリーン キッチン (混和液)
品番 : MJS/KS-11K~33K
会社名 : 株式会社 LIXIL
住所 : 東京都品川区西品川一丁目1番1号
担当部門 : LWTJ タイル事業部 タイル製造部 伊賀上野工場 品質保証課
緊急連絡先 : 〒518-0022 三重県伊賀市三田 1030 番地
緊急連絡電話番号 : TEL 0595-21-5114 FAX 0595-21-1601

2. 危険有害性の要約

物理化学的危険性 : 火薬類 区分対象外
: 可燃性/引火性ガス 区分対象外
: 可燃性/引火性エアゾール 区分対象外
: 支燃性/酸化性ガス類 区分対象外
: 高圧ガス 区分対象外
: 引火性液体 区分対象外
: 可燃性液体 区分対象外
: 自己反応性物質及び混合物 区分対象外
: 自然発火性液体 区分対象外
: 自然発火性固体 区分対象外
: 自己発熱性物質及び混合物 区分対象外
: 水反応可燃性化学品 区分対象外
: 酸化性液体 区分対象外
: 酸化性固体 区分対象外
: 有機過酸化物 区分対象外
: 金属腐食性物質 区分対象外

健康に対する有害性 : 急性毒性 (経口) 区分対象外
: 急性毒性 (経皮) 区分対象外
: 急性毒性 (吸入: ガス) 区分対象外
: 急性毒性 (吸入: 蒸気) 区分対象外
: 急性毒性 (吸入: 粉塵) 区分対象外

	: 急性毒性（吸入：ミスト）	区分対象外
	: 皮膚腐食性／刺激性	区分3
	: 眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	区分対象外
	: 呼吸器感作性	区分対象外
	: 皮膚感作性	区分2
	: 生殖細胞変異原性	区分対象外
	: 発ガン性	区分対象外
	: 生殖毒性	区分2
	: 特定標的臓器／全身毒性（単回ばく露）	区分1（呼吸器系） 区分2（心血管系、 肝臓、精巣）
	: 特定標的臓器／全身毒性（反復ばく露）	区分1
	: 吸引性呼吸器有害性	区分対象外
環境に対する有害性	: 水生環境有毒性（急性）	区分3
	: 水生環境有毒性（慢性）	区分対象外

<ラベル要素>

絵表示又はシンボル



注意喚起語	: 危険
危険有害性情報	: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い 臓器の障害 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害 水生生物に有害
取り扱い上の注意事項	
安全対策	: ミストを吸入しないこと。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	: 混合物
種類	: スーパークリーン キッチン用混和液
成分	: エマルジョン、水

成分名	アクリル共重合体	グリセリン	カーボンブラック
化学式	- (C ₁₁ H ₂₀ O ₂ /C ₅ H ₈ O ₂) _n -	1,2,3-プロパントリオール	C (12.01)
官報公示整理番号 (化審法、安衛法)	6-553 : 化審法	2-242 : 化審法 2-242 : 安衛法	(5)-3328 or (5)-5222
C A S No.	25265-15-0	56-81-5	1333-86-4
国連番号	-	-	-
含有量	10~20%	5~15%	<1%
備考	全品番に含有	全品番に含有	KS-24K に含有

4. 応急措置

吸入した場合	: 空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	: 直ちに、汚染された衣類を脱ぐこと／取り除くこと。 皮膚を流水／シャワーで洗うこと。
眼に入った場合	: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
飲み込んだ場合	: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
ばく露又はばく露の懸念があり、気分が悪い場合	: 医師の診断及び手当てを受けること。

5. 火災時の措置

消火方法	: 泡、炭酸ガス、粉末等
------	--------------

6. 漏出時の措置

: おがくず、土砂、パーライト等を混ぜ凝固回収する。作業の際は長靴、手袋、保護眼鏡などの保護具を着用する。
大量に、河川、湖沼へ流入した場合は、必要に応じ、警察署、消防署、都道府県市町村の公害関係部署・河川管理局・水道局・保健所・農協・漁協等に直ちに連絡を取る。

7. 取り扱い及び保管上の注意

- 取り扱い : 取り扱いは、換気のよい場所で行う。
目、皮膚への抵触防止するため、状況に応じ保護眼鏡、保護手袋などの保護具を着用する。保護具（ゴム手袋、保護眼鏡、保護衣）を着用することが望ましい。
- 保管 : 凍結、直射日光を避け、屋内で保管すること。
保管時の温度は 5℃以下あるいは 40℃以上とならないようにする。
皮張り防止のため、使用後は密封して貯蔵する。
保管には水・湿気を避け、換気の良いところで保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 未設定
- 許容濃度 : 日本産業衛生学会(2000年度) TWA 未設定
ACGIH(1992年度版) TWA 未設定
STEL 未設定
OSHA(1993年度版) PEL 未設定
- 設備対策 : 屋内作業の場合は、作業者が直接暴露されない設備とするが、局所排気装置等により作業者が暴露から避けられるようにする。
- 保護具
- 呼吸用保護具 : 着用が望ましい。
- 保護眼鏡 : 着用が望ましい。
- 保護手袋 : 着用が望ましい。
- 保護衣 : 着用が望ましい。

9. 物理的及び化学的性質

- 外観 : 乳白色懸濁液
- 沸点 : 約 100℃
- 融点 : データ無し
- 蒸気圧 : データ無し
- 比重 : 約 1.0
- 溶解度 : データ無し
- その他 : 爆発性なし, 水硬性

10. 安定性及び反応性

引火点 : 98°C以上
発火点 : データ無し
安全性・反応性 : 安定

11. 有害性情報 : 製品全体の有害性情報はないので、組成単独の情報を参考にしてください。

急性経口毒性（ラットLD50）

: 12600mg/kg 以上（グリセリンとして）

皮膚性劇性 : マイルド（ラビット）（グリセリンとして）

皮膚腐食性 : 皮膚に付着したままにすると炎症を起こす場合がある。

刺激性 : 蒸気を吸引すると、頭痛を起こす場合がある。

12. 環境影響情報 : 河川等に流出した場合はエマルジョンの中の樹脂の粘着による呼吸困難のため、魚類が死亡する場合がある。

13. 廃棄上の注意 : 内容物・容器を、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。
洗浄水等の排水は凝集沈殿、活性汚泥などの処理により清浄にしてから排出する。
水質汚濁防止法にご注意ください。又、廃棄物については廃棄物処理法にご注意ください。

14. 輸送上の注意 : 運搬に関しては、容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がない様に積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令 : 消防法 非該当
有機則 非該当
労働安全衛生法
名称を通知すべき有害物
カーボンブラック
(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)
皮膚等障害化学物質
(労働安全衛生規則第594条の2第1項)
皮膚刺激性有害物質 : なし

化審法 : 定化学物質を含有
化学物質排出把握管理促進法（P R T R法） : 非該当
毒物及び劇物取締法 : 該当しない
建築基準法 : 規制対象外(目地材として)

16. その他

: 記載事項は現時点で入手できた資料・情報・データに基づき作成してありますが、物理化学物質性・危険性・有害性等に関しましては、いかなる保障をなすものではありません。又、注意事項は通常取り扱いを対象としたもので、特殊な取り扱いを行う場合には、十分な安全・衛生・環境対策を実施して下さい。

途中改訂 2015年 4月 1日
2015年 8月 18日
2019年 3月 1日
2022年 12月 1日